

《気づき、考え、実行する》

コーディネーショントレーニング(COT)は、子どもたちの体力向上だけでなく、学力の向上や感性と知性を伸ばし豊かな人間性を養う目的で導入しています。

各学校で取り組みが進んでいますが、信夫一小では、校長先生が子どもたちに直接COTを指導しています。昨年度、同校は「気づき、考え、実行する」という態度目標がある青少年赤十字(JRC)の実践研究を行いました。指導者が教え込むのではなく、子どもたち自身が自分の身体の動きや運動の仕方に気づくCOTの指導法と、JRCの考え方は通じるものがあります。

COTを活用した体育の授業では、基礎トレーニングでどのように動いたらよいかや、競技形式の運動でどのような作戦を立てたらよいかを考え、実際に動きます。

体育に限らず、教育活動のすべてでCOT理論が活用できます。誰にでもできる動きや、大人が子どもとどう関わるかを工夫することで、子どもたち自身が運動や勉強の能力を高めることができるのです。

《笑顔で光り輝く人生を送る》

COT基礎運動のラディアン (radiant) には、「内側から光り輝く」という意味があります。徳島大学荒木名誉教授が、子どもたちをはじめ、誰もがより笑顔で光り輝く人生を送れるようになるという意味を込めました。



▲ラディアン(がにがに体操)

★次回「人間の学習と動物の学習」をご紹介します。

本庁舎学校教育課 内2365



未来へつなごう「仁」のこころ

白河戊辰戦争回顧録

第4回 戊辰戦争の考察文②

慶応4年(1868) 戊辰、

《義士 森要蔵》
 森要蔵は、肥後熊本藩士の六男。神田お玉が池千葉周作の北辰一刀流玄武館に入門し、若くして「玄武館の四天王」に数えられました。千葉道場は桶町にもあり、土佐の坂本龍馬はその塾頭でした(司馬遼太郎の長編小説「龍馬がゆく」の「安政諸流試合」のなかには、若き日の坂本龍馬が、江戸で森要蔵と剣術の試合をした一節があり、創作ですが要蔵の面影が偲ばれます)。要蔵はその後、常陸土浦藩の剣術指南役をへて、上総飯野藩保科家三万石(千葉県富津市)に、中小姓・剣術指南役として登用され、藩主保科正平は、麻布長坂の上屋敷近くに道場を開かせています。飯野藩保科家と会津藩松平家は同族で、そのうえ、正平の娘照姫が、松平家に養女として入っていました。戊辰戦争がおこると、飯野藩は抗戦派と恭順派が対立葛藤します。このとき要蔵は、次の藩主・保科正平不在の留守を預かっていた家老らの黙認のもとに脱藩し、会津藩の救援に向かいました。次男の虎雄、高弟の勝保(吉はじめ、藩の同志と門弟たち義勇の志士、28名が要蔵に同行しています)。

▼森要蔵の門人山田ゆかが描いた①東京(江戸)麻布長坂の森先生の道場、②森先生のおすがた

①

②

江戸における森要蔵の評判は戯れ歌にもなりました。「保科には 過ぎたるものが二つあり 表御門に森要蔵」「麻布長坂 目の下なるに 何故か保科さん 森のかけ」

森要蔵は、西郷村羽太の大龍寺に埋葬され「戦死墓」に名前が刻まれています。

(文・安司弘子)
 父要蔵の一番弟子だった野間好雄に嫁ぎ、出版社の講談社と野間道場の創業者野間清治を生みました。アメリカでフェンシングのチャンピオンになった「タイガー・モリ」で知られる森寅雄は要蔵の曾孫です。夫は天逝。その後、飯野藩家老の家柄で、父要蔵の一番弟子だった野間好雄に嫁ぎ、出版社の講談社と野間道場の創業者野間清治を生みました。アメリカでフェンシングのチャンピオンになった「タイガー・モリ」で知られる森寅雄は要蔵の曾孫です。

お知らせ
 トップス
 ラウンジ
 りぼらん
 シリーズ
 子育て
 保健
 暮らしの情報館
 美と健康
 コミネス
 休日当番医・無料相談ほか
 市長の手控え帖